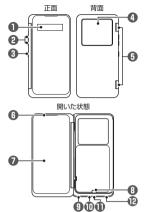
デュアルスクリーン クイックスタート

各部の名称



- カバーディスプレイ 7 デュアルスクリーン
- 介 音量キーカバー
- ⊕ Type-Cプラグ Google™アシスタントキーカバー ① イヤホンマイク端子開口部
- 4 カメラ開口部
- 角 カバーヒンジ
- 接続/電源端子

- ⑤ 受話□(レシーバー)開□部 № スピーカー開□部
- 本書は、LG G8X ThinQをデュアルスクリーンに接続 して使用するユーザーのための内容を記載しています。 デュアルスクリーン(以下「本機」)、およびLG G8X ThinQ(以下「携帯電話」)の詳細な使用方法について は、ソフトバンクのウェブサイト

(https://www.softbank.ip/mobile/support/ product/lg-g8x-thing/) からご確認ください。

- 落下させる、強い力で押す、曲げるなどの強い衝撃を与 えないようにしてください。過度な力で押すと、本機に 損傷を与える可能性があります。
- 本機のキーカバーや開口部は携帯電話がないと機能しません。

携帯雷話を本機に取り付ける

1 下図のように本機を聞く



2 携帯電話の外部接続端子を、本機のType-Cプ ラグに合わせて差し込む



3 携帯電話右側の○の部分を押し込む



4 携帯電話左側の○の部分を押し込み、しっかり と取り付ける



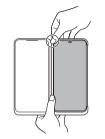
- 携帯電話の取り付け時または取り外し時に、本機や携 帯電話を落とさないように注意してください。
- ・本機に携帯電話を取り付ける、または取り外すとき に、携帯電話を強く押して本機に損傷を与えないよう に注意してください。
- ・使用する前に、お使いの携帯電話が本機にしっかりと 取り付けられていることを確認してください。

携帯電話を本機から取り外す

1 本機を完全に開いた状態にし、図のように両手 でしっかりと持つ



2 本機の○の部分を指で押さえると同時に、別の 指で携帯電話を背面側から押す



3 本機の○の部分を指で押さえると同時に、別の 指で携帯電話を背面側から押して、本機から携 帯電話上部を取り外す



4 両手で本機を持ち、携帯電話を矢印のほうにス ライドして取り外す



- 本機から携帯電話を取り外す際、外部接続端子や Type-Cプラグを破損する恐れがありますので、無理な 角度で持ち上げず、手順4のように矢印の方向にスライ ドして抜いてください。
- ・本機の一部は強化ガラスで作られています。固い地面 と、強化ガラスが割れる、傷が付くなどして、本機の

この場合は、直ちに本機の使用を中止し、お問い合わ せ先またはお近くのソフトバンクショップに修理をご 依頼ください。

本機の使いかた

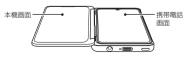
電話をかける

電話をかける場合は、本機を外側に360°開いておく か、または内側にO°に閉じて折りたたんで使用してく

本機を360°開いて使用する場合は、本機の正面と 背面がしっかりと接触していることを確認してくだ さい。この場合、雷池の消費を節約するために、画 面が自動的にオフになります。



2画面で使用する 本機を開いて広げる



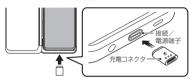


- 画面は、さまざまな向きで使用することができます。
- 木機の画面と携帯電話の画面を同時に使用する際。画 面間に色感の差が発生することがあります。 ホー人画面→ 「設定] → [表示] → 「画面の色調整 から色温度とRGBレベルを調節して色感の差を最小限 に抑えるように調整できます。視野角によって色が遺 うように見える場合がありますので、本機を完全に広

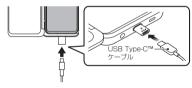
げた状態で調整してください。

充雷する

1 本機に携帯電話を取り付けた状態で、充電コネ クタを接続/電源端子に差し込む



2 充電コネクタにUSB Type-C™ケーブルを差し 込んで充電する



- ・必ず本機に付属する充電コネクタを使用してくださ い。充電コネクタを紛失したり、追加購入したい場合 は、LG Electronics Japanのホームページ(https:// www.lg.com/ip) をご確認ください。
- 本機下部の接続/充電端子と充電コネクタは磁気にて 接続されます。充電コネクタを使用中に揺らすなどし て、抜けないようにご注意ください。

本機の機能について

起動する

携帯雷話でデュアルスクリーンを使用できるようにします。

- 1 ホーム画面右端の () をタップ→ 「デュアルス クリーンON1
- ステータスバーを下にドラッグ→「デュアルスクリー ン〕をタップしても起動できます。
- デュアルスクリーンツールが表示されない。または 通知パネルに「デュアルスクリーン」が表示されない 場合は、本機から携帯電話を取り外し、再度取り付け てください。

OFFにする

デュアルスクリーンを使用しないようにします。

1 ホーム画面右端の 写 をタップ→ 「デュアルス クリーンOFF1

設定する

画面の明るさや壁紙の変更などの各種設定を行います。

- 1 ホーム画面→ [設定] → [表示] → 「デュアル スクリーン
- 2 各項目の設定を行う

デュアルスクリーンツールを使う

画面の左右入れ替えやデュアルスクリーンのOFFなど の操作を行うことができます。

- 1 ホーム画面右端の 写をタップ
- 2 各ツールをタップ

別々のアプリを2画面で起動する

デュアルスクリーンで実行したいアプリを選択するこ とができます。

- 1 ホーム画面→ [設定] → [表示] → 「デュアル スクリーン]
- **2** [ミラーモード]
- 3 デュアルスクリーンで実行したいアプリを選択

マルチページモードを使う

カメラのプレビューを表示したまま、直前に撮影した 写直をデュアルスクリーンに表示することができます。

本機のご利用について

- ・ 本機は専用のモバイルデバイスであるLG G8X ThinQ と接続して使用するものであり、本機単体では動作しま せん。また. L.G. G8X ThinQ以外のモバイルデバイスで の動作は保証いたしません。
- 以下に該当する場合、本機のカバーが完全に閉まらなか。 ったり、接続/電源端子が接触不良を起ごしたりして本機 が正常動作しない場合がありますので、ご注意ください。
- 本機または携帯電話の画面に保護フィルハまたは保護 ガラスなどの付着物を貼った場合
- 本機の携帯電話取り付け部や携帯電話の裏面に保護 フィルムや厚手のステッカーなどを貼った場合
- 本機と携帯電話の間に紙またはカードなどを挟んだ
- 本機の接続/電源端子に水分や異物がある状態で使用 したり、充電したりしないでください。
- 本機の誤動作、破損、損傷などで、感雷、火傷、火災、過 熱、爆発などの原因となります。
- 水分または異物がある場合、使用を直ちに中断して水 分または異物を完全に除去してください。
- 本機に携帯電話を取り付けた状態で携帯電話のワイヤ レス充電やNFC機能を使用する場合、当該機能が正常 に動作しない場合があります。
- 本機を床に落としたり、押したり、曲げたりするなど強い。 衝撃を与えないでください。本機に強い衝撃を与えたり、 過度に強く閉めたりすると破損する可能性があります。

雷池について

- 本機は専用の雷池を内蔵していません。
- 本機に携帯電話を取り付けると、本機は携帯電話の内蔵 雷池を使用します。

安全上のご注意・本機の取り扱いについて

本機について

本機は防水仕様ではありません。水に濡らしたり、液体類 に触れたりしないように注意してください。

- 本機が液体に触れていないことを確認してください。濡 れている場合は使用しないでください。本機が濡れた場 合、水濡れシールの色が変わり、保証期間中の無料修理 サービスを受けられなくなります。
- できるだけ○℃から35℃の温度内で本機を使用してく ださい。本機を極端に低い温度や高い温度にさらすと 損傷や誤動作の可能性、また爆発の危険があります。

安全上のご注意について

- 本機は防水仕様ではありません。水に漂らしたり、湿度 の高い場所に置いたりしないでください。
- ソフトバンクが指定したオプション品のみ使用してくださ い。指定以外のものを使用したことによる損傷や故障に ついて、ソフトバンクは保証いたしません。
- 本機を分解しないでください。修理が必要な場合は、最 寄りのソフトバンクショップへご相談ください。
- ソフトバンクの保証規定に基づく修理は、交換する部品 と同等の機能を持つことを条件として、新品または修理 済みの部品や基板と交換することを含みます。
- テレビ、ラジオ、パソコンなどの電気製品には、本機を近 づけないようにしてください。
- 暖房器具や調理器具などの熱源に、本機を近づけないよ うにしてください。
- 本機を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 本機を強い衝撃や、振動にさらさないようにしてください。
- ・充電中は濡れた手で本機を取り扱わないでください。感電 の原因となり、大きな損害が発生する可能性があります。
- お手入れは乾いた布などで本機を拭いてください(ベンジン) シンナー、アルコールなどの溶剤は使用しないでください)。
- 過剰な煙やほこりに本機をさらさないようにしてください。 クレジットカードや交诵系ICカードの近くに本機を置か ないでください。磁気帯に記録されている情報に影響を
- 及ぼすことがあります。 本機に指傷を与える可能性があるため、鋭利なもので画 面をタップしないでください。
- 本機を液体や湿気にさらさないでください。
- ガラスが割れる、欠ける、ひびが入るなどした場合は、取 り除いたり修復したりせず、使用や接触もしないでくだ さい。乱用や誤用によるガラスディスプレイの破損は保 証の対象外です。
- 本機は通常動作中に熱を発生する電子機器です。本機 周囲の風涌しが悪い状況で本機に長時間触れた場合。 不快感や軽度の火傷を引き起こす恐れがあります。操作 中や操作直後の本機の取り扱いには注意してください。

- 本機が液体で濡れた場合は、接続しているプラグ類を直 ちに取り外し、本機を十分に乾かしてください。その際、 オーブン、電子レンジ、ヘアドライヤーなどの加熱機器を 使用して乾かすことはしないでください。
- 本機は執を放散させるために空気の循環が必要です。本 機周囲の風涌しが悪く、皮膚が本機に直接触れた場合。 本機が過熱する原因となります。必ず本機を身体から 1.Ocm以上離してください。
- ・白動車運転中は携帯機器を使用しないでください。白 動車運転時の機器の使用に関する法令や規則をご確認 ください。
- 小さい子供の手の届く場所に本機を置かないでくださ い。本機には、取り外したときに窒息の原因となる小さい 部品が含まれています。

商標について

- · Copyright @2019 LG Electronics, Inc. All rights reserved L GおよびL Gロゴは、L G Group とその関連 会社の登録商標です。その他の商標は各所有者の所有
- Googleは、Google, Inc.の商標です。

DECLARATION OF CONFORMITY

Hereby, LG Electronics declares that this LM-V515N product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/35/FU and 2014/30/EU.

A copy of the Declaration of Conformity can be found at

http://www.lg.com/global/declaration

この携帯電話は、タッチスクリーンキ ーボードを使用するので、視力障害 を持つ人の利用には適していません。



デュアルスクリーン

使用個所	材料	表面処理
カバーディスプレイ	アクリル	-
カバー前面/ カバーヒンジ/ キーカバー	PC	SFコーティング
カバー背面	PC	SFコーティング/ レザーパターン、印刷
カバーシート	ABS	腐食処理
デュアルスクリーン	ガラス	-
接続/電源端子 (ピン)	Cu	Cu-Pdメッキ
接続/電源端子(ハウジング)	PA+GF30%	-
接続/電源端子(磁石部)	Nd-Fe-B	Ni-Cu-Niメッキ
Type-Cプラグ (金属部)	STS	Niメッキ
Type-Cプラグ (樹脂部)	PA	-

充雷コネクタ

使用個所	材料	表面処理
ケース(外側)	PC	-
ケース(Type-C側)	PC	-
接続/電源端子(磁石部)	Nd-Fe-B	Niメッキ
接続/電源端子	Cu	Auメッキ
(ピン)		
接続/電源端子	PPA	-
(ハウジング)		